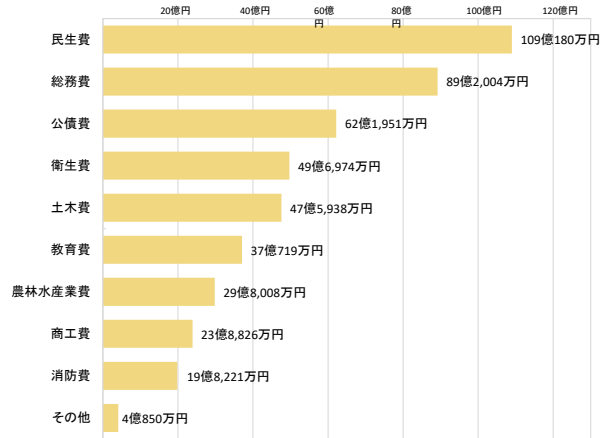


# 令和4年度 決算報告

■目的別内訳■ 歳出は、目的別(どのような分野の行政サービスに使われているのか)からも見ることができます。



- ★民生費…高齢者、障がい者福祉や子育て支援の充実などに使われたお金です。
- ★総務費…行政の運営や市税の徴収、広報紙の発行などに使われたお金です。
- ★公債費…市の借入金返済のために使われたお金です。
- ★衛生費…ごみ処理や保健事業などに使われたお金です。
- ★土木費…道路や住宅の整備などに使われたお金です。
- ★教育費…学校教育の充実や生涯学習の推進などに使われたお金です。
- ★農林水産業費…農林水産業の振興などに使われたお金です。
- ★商工費…商工業や観光の振興に使われたお金です。
- ★消防費…防災や救急活動などに使われたお金です。
- ★その他…議会費、労働費、災害復旧費です。

市民一人あたりでは、このくらいのお金が使われました

|     |           |        |           |     |           |     |          |     |          |
|-----|-----------|--------|-----------|-----|-----------|-----|----------|-----|----------|
| 民生費 | 21万8,267円 | 総務費    | 17万8,590円 | 公債費 | 12万4,522円 | 衛生費 | 9万9,500円 | 土木費 | 9万5,289円 |
| 教育費 | 7万4,222円  | 農林水産業費 | 5万9,665円  | 商工費 | 4万7,816円  | 消防費 | 3万9,686円 | その他 | 8,179円   |

(令和5年3月31日現在の住民基本台帳人口49,947人で計算しています。)

## ◆特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する会計で、国民健康保険特別会計など10会計があります。

| 会計名     | 歳入決算額      | 歳出決算額      | 差引残額      |
|---------|------------|------------|-----------|
| 国民健康保険  | 57億7,447万円 | 56億7,817万円 | 9,630万円   |
| 後期高齢者医療 | 8億1,099万円  | 8億666万円    | 433万円     |
| 介護保険    | 90億1,758万円 | 86億5,565万円 | 3億5,193万円 |
| 小水力発電   | 2,238万円    | 2,238万円    | 0万円       |
| 歌代の里    | 4億8,843万円  | 4億6,188万円  | 2,655万円   |
| すこやか両津  | 6億3,692万円  | 6億661万円    | 3,031万円   |
| 五十里財産区  | 74万円       | 12万円       | 62万円      |
| 二宮財産区   | 382万円      | 278万円      | 104万円     |
| 新畑野財産区  | 282万円      | 269万円      | 13万円      |
| 真野財産区   | 237万円      | 170万円      | 67万円      |

## ◆公営企業会計

公営企業会計は、民間企業と同じような経営をしている事業で、水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計があります。

### ○水道事業会計

| 区分      | 決算額 |            |
|---------|-----|------------|
| 収益的収支※5 | 収入  | 26億6,937万円 |
|         | 支出  | 25億3,876万円 |
| 資本的収支※6 | 収入  | 12億3,400万円 |
|         | 支出  | 20億7,779万円 |

### ○下水道事業会計

| 区分      | 決算額 |            |
|---------|-----|------------|
| 収益的収支※5 | 収入  | 32億3,038万円 |
|         | 支出  | 31億8,311万円 |
| 資本的収支※6 | 収入  | 16億4,521万円 |
|         | 支出  | 22億7,635万円 |

### ○病院事業会計

| 区分      | 決算額 |            |
|---------|-----|------------|
| 収益的収支※5 | 収入  | 16億4,226万円 |
|         | 支出  | 17億9,788万円 |
| 資本的収支※6 | 収入  | 6億4,929万円  |
|         | 支出  | 5億6,913万円  |

※5 収益的収支 経営活動で発生する利益とそれに対応する経費です。  
 ※6 資本的収支 将来の経営活動に備えて行う建設改良費や企業債償還金などの支出とその財源となる収入です。

## ◆市債

市債は、市が大きな事業を実施した時などに借り入れたお金です。

| 会計名   | 令和4年度末現在高   |
|-------|-------------|
| 一般会計  | 480億8,045万円 |
| 特別会計  | 6,181万円     |
| 水道事業  | 129億418万円   |
| 下水道事業 | 173億3,565万円 |
| 病院事業  | 9億665万円     |

## ◆市の財産

庁舎、保育園、小・中学校などの建物や土地、市の貯金にあたる基金などの状況は次のとおりです。

| 区分   | 令和4年度末現在高   |
|------|-------------|
| 土地   | 73,747,618㎡ |
| 建物   | 543,779㎡    |
| 山林   | 61,751,785㎡ |
| 有価証券 | 4億2,506万円   |
| 基金※7 | 167億1,107万円 |

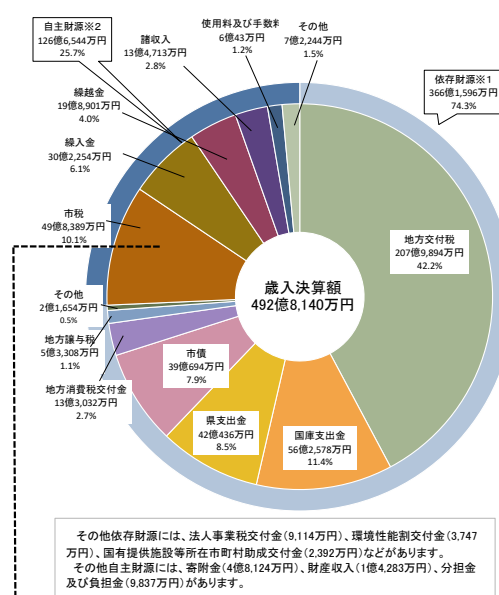
※7 基金 特定の目的のために積立て、準備しておく資金のことで、「教育文化振興基金」、「トキ環境整備基金」などの基金があります。

皆さんから納めていただいた税金などがどのように使われ、どのように財政が運営されているのかを知ってもらうために、市では毎年2回財政事情を公表しています。

## ◆一般会計

一般会計の決算額は、歳入が492億8,140万円、歳出は472億3,671万円となりました。  
 形式収支(歳入歳出差引)は20億4,469万円の黒字となり、ここから翌年度へ繰越すべき財源8億3,312万円を差し引いた実質収支は、12億1,157万円の黒字となりました。

<歳入> 前年度に比べ19億665万円減額となりました。

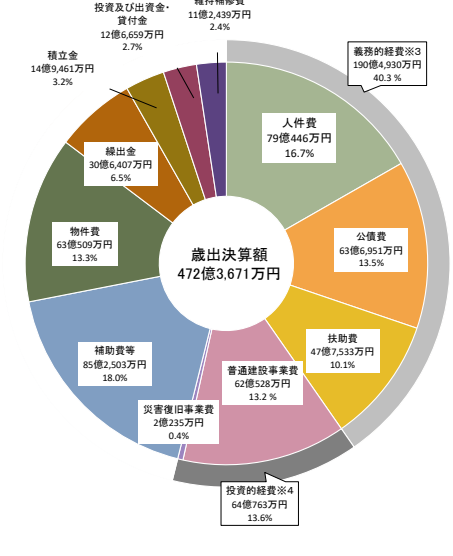


その他依存財源には、法人事業税交付金(9,114万円)、環境性能割交付金(3,747万円)、国有提供施設等所在市町村助成交付金(2,392万円)などがあります。  
 その他自主財源には、寄附金(4億8,124万円)、財産収入(1億4,283万円)、分担金及び負担金(9,837万円)があります。

※1 依存財源 国や県から定められた額を交付されたり割り当てられたりするお金です。  
 ※2 自主財源 市が自主的に収入することができるお金です。

<歳出> 前年度に比べ19億6,232万円減額となりました。

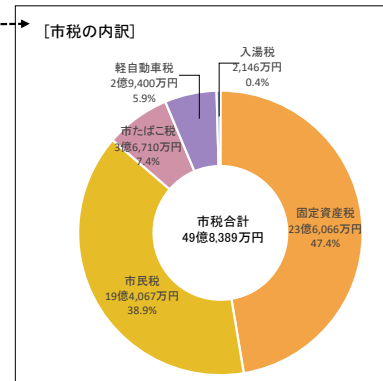
## ■性質別内訳■



※3 義務的経費 毎年必ず必要となる固定的な支出で、削減が難しい経費です。  
 ※4 投資的経費 道路・学校・公共施設の整備など将来に残るものに支出される経費です。

## 性質別分類

- ★人件費…職員給料のほか、議員や非常勤特別職の報酬などに使われたお金です。
- ★公債費…市の借入金返済のために使われたお金です。
- ★扶助費…生活保護など社会保障に使われたお金です。
- ★普通建設事業費…道路・学校・公共施設などの整備に使われたお金です。
- ★物件費…消耗品や備品の購入、各施設の維持管理などに使われたお金です。



皆さんから納めていただいた大切な税金は、  
さまざまな事業で使われています

令和4年度に行った主な事業の取り組みをご紹介します

| 商工費   | 23億8,826万円 |
|---|------------|
| <p>■アドベンチャーツーリズム推進事業 1,588万円</p> <p>佐渡本来の魅力である豊かな自然環境をより深く楽しんでいただくために、サイクリングやトレッキングに対してアプリを利用したPRを行い、新規の客層の方々に佐渡を訪れていただきました。</p> <p>■企業誘致・スタートアップ支援事業 3,467万円</p> <p>スタートアップへの支援を強化し「企業成功率NO.1の島」のブランドを構築し、企業誘致については若者の定着化を図るために、ビジネスコンテストの開催やDX人材育成講座の実施、地元と連携したモデル事業への支援などを行いました。</p> |            |
| 土木費   | 47億5,938万円 |
| <p>■安全・安心まちづくり事業 2億1,109万円</p> <p>道路および河川等の修繕など、主に各集落(地域)からの身近で比較的小規模な要望に対し、広域的なバランスに配慮しつつ早期の工事発注で、市民の生活環境改善および継続的な雇用の確保を図りました。</p> <p>高齢化で実施が難しくなった市道等の維持管理作業を、地元建設業者に請け負わせることで、受注機会も確保しながら業者のさらなる地域貢献を促し、高齢化地域の生活環境の維持を図りました。</p>   |            |
| 消防費   | 19億8,221万円 |
| <p>■救急救命対策事業 330万円</p> <p>救命医療の高度化などに対応するために、救命救助士を含む救急隊員の知識、技術を医学的観点から維持・向上させる体制の整備を図るとともに、救急講習を通じて応急手当の普及啓発を図りました。</p>  |            |
| 教育費   | 37億719万円   |
| <p>■社会教育事業 576万円</p> <p>佐渡の歴史や文化を学ぶ機会として市民大学講座を開催しました。また、親子が一緒に取り組む事業や子どもの生きる力を育むための家庭教育学級や青少年キャンプを開催しました。</p> <p>■スポーツ推進事業 6,098万円</p> <p>運動習慣の定着による健康寿命日本一の実現を目指し、ウォーキング、ヨガ、ストレッチなどの軽運動の教室やポッチャなどのニュースポーツを取り入れた大会を実施しました。</p>   |            |
| 物価高騰対策事業  |            |
| <p>■子育て世帯等臨時特別支援事業 (電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金) 3億7,036万円</p> <p>電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり5万円の給付を行いました。</p> <p>■物価高騰等に対応する暮らし応援事業 1億6,370万円</p> <p>住民税非課税世帯や家計急変世帯以外の世帯を対象に、1世帯当たり1万円分の暮らし応援券(商品券)を配布しました。</p>  |            |

お問い合わせ 財政課予算係 63-3114

| 総務費   | 89億2,004万円 |
|---|------------|
| <p>■世界遺産登録推進事業 1,741万円</p> <p>世界遺産登録実現に向け、県と連携して世界遺産推薦書の作成やイコモス現地調査に向けた準備を行いました。</p> <p>また、「佐渡島の金山」の価値を県内外へ情報発信するため、現地学習会や出張説明等の開催、広報活動を行いました。</p> <p>■支所・行政サービスセンター拠点化事業 (地域コミュニティづくり) 2,873万円</p> <p>支所・サービスセンターを中心とした地域づくりを促進するために、地域コミュニティ交付金を活用いただき集落活動を支援しました。</p> <p>また令和4年12月の大雪では新たに災害復旧事業を交付金対象とし、集落で取り組む災害復旧を支援しました。</p> |            |
| 民生費   | 109億180万円  |
| <p>■地域生活支援事業 6,005万円</p> <p>市内相談支援事業所と基幹相談支援センターが連携し、障がい者相談支援体制の拡充を行いました。</p> <p>また、障がいの理解を深めるためのイベントや講座の開催、手話通訳者の派遣や訪問入浴サービスなどの生活支援など、障がいのある方が地域で自立した生活を営むことができるような社会づくりを推進しました。</p> <p>■子ども若者相談事業 817万円</p> <p>次世代を担う佐渡の子ども若者の健やかな成長を願って、妊娠期から乳幼児期、青年期まで切れ目なく支援するために、電話やメール、面談などで相談をお聞きし、学校などとの調整を行いました。また悩み解決に向けた各種講座を行いました。</p> |            |
| 衛生費   | 49億6,974万円 |
| <p>■高齢者保健事業 302万円</p> <p>高齢者が住みなれた地域で元気に自立した生活が送れるよう、疾患などの発症リスクの高い個人を対象に保健指導を実施しました。また、通いの場などへ積極的に出向き市民全体へフレイル予防の普及啓発・健康教育などを行いました。</p> <p>高血圧の要因となる食生活の改善を定着していただくため、減塩に着目し、集団健診で尿中塩分測定を実施し、結果をもとに保健指導を実施しました。</p>   |            |
| 労働費   | 2,596万円    |
| <p>■雇用促進の支援事業 1,612万円</p> <p>「佐渡」で働くことへの関心や島だからこの魅力を知る機会創出と、島内企業の認知度向上を図り若者の雇用促進につなげるためのインターンシップを実施し、多くの学生から参加いただきました。</p>  |            |
| 農林水産業費  | 29億8,008万円 |
| <p>■みどりの食料システム戦略推進事業 933万円</p> <p>佐渡版みどりの食料システム実現に向けて、水稲における無農薬無化学肥料栽培面積の拡大のための機械導入を支援し、学校や保育園で無農薬無化学肥料栽培米の給食を提供するほか、食と環境に関する食育を実施しました。</p>   |            |